



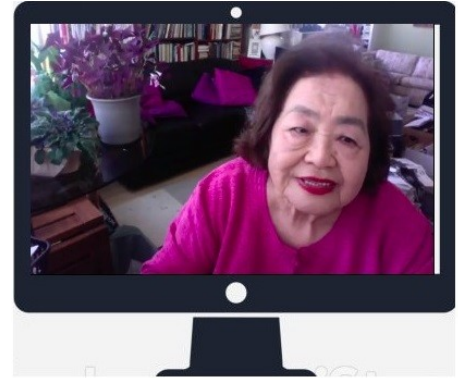
PEACE  
BOAT



ICAN  
PARTNER  
2017  
NOBEL  
PEACE  
PRIZE

## 世界 190 の国と地域で被爆証言会を行います ～おりづるプロジェクト・オンライン～

「生きているうちに核兵器のない世界を実現したい。」  
広島・長崎の多くの被爆者の方々は、そう願い、訴え続けてきました。原爆が投下されてから 75 年が経ち、被爆者の平均年齢は 83 歳を超えています。被爆者や世界の核実験被害者の訴えに応じて、2017 年に国連で核兵器禁止条約が採択され、2021 年 1 月に発効しました。それでも、核保有国は核を手放そうとせず、世界各地で新たな軍拡競争の兆しがみえます。このままでは、被爆者の願いに反して、核の惨禍がくり返されてしまう危険性があります。



オンラインで被爆証言をするカナダ在住の被爆者サーロー節子さん（2020 年 7 月）

### オンラインで被爆証言会

ピースボートは 2008 年以来、おりづるプロジェクトとして、広島・長崎の被爆者の皆さんに地球一周の船旅に乗船していただき、世界各地で証言をする活動を続けてきました。核の恐ろしさを生身の人間の言葉として一人ひとりに伝えていくことが、核兵器の非人道性についての国際世論を高めることにつながりました。これまでに約 180 名の被爆者がこのプロジェクトに参加しています。



オンラインで被爆証言をするメキシコ在住の被爆者山下泰昭さん（2020 年 7 月）

しかし 2020 年に入り、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、人が集まる会合はできなくなり、ピースボートも船旅を出せない状態になってしまいました。そこでピースボートでは 2020 年 7 月から 8 月にかけて、オンライン被爆証言会を計 4 回、7 カ国語を駆使して実施したほか、原爆資料館のオンラインツアーや広島・長崎からの SNS ライブトークを世界に向けて行いました。

これらの経験を生かして、これから「おりづるプロジェクト・オンライン」として、全世界 190 カ国でオンラインを中心にした被爆証言会を実施していきます。

被爆者に残された時間は限られています。私たちは今、なるべく多くの被爆者の方々に世界に向けて語っていただきたいし、そのための場を 1 つでも多く作っていききたいと思えます。

※後援：日本原水爆被害者団体協議会（被団協）、平和首長会議

※2020 年の 10 月から開始し、2021 年 1 月末時点で 9 カ国で 13 回の証言会に 890 名が参加。

### 2021 年末までに 100 カ国で実施

国連加盟国は現在 193 カ国です。国連に加盟していない国や地域も加えれば、世界には約 200 の国があります。このうち物理的に実施が不可能である国を除いて基本的にすべての国で被爆証言会を行うことをめざして、190 カ国での実施を目標とします。そのうち 100 カ国以上を 2021 年末までに実施したいと思えます。

核兵器禁止条約は、2021年1月22日に発効し、そこから1年以内に第1回締約国会議が開かれます。これは、核兵器の時代を終わらせ新たな時代の扉を開くとても重要な国際会議になります。私たちは、被爆証言会を実施した一つ一つの国で核廃絶へのメッセージを集め、それを核兵器禁止条約の締約国会議に届けます。核兵器をもう終わらせようという被爆者の声と、それを支持する100カ国超の世界の市民の声を、締約国会議に届けたいと思います。

証言会は基本的にオンラインで実施します。コロナウィルスをめぐる世界の状況が改善してきたら、対面での証言会も取り入れていきます。ピースボートはこれまで、船が入ることのできる大きな港のある国でしか証言会を開けませんでした。しかしオンラインであれば、実施の可能性は大幅に広がります。核保有国や「核の傘」の下の国では1国につき複数回行い、広島・長崎だけではなく世界の核実験被害者による証言も取り入れていきます。

### ご参加とご協力を歓迎します

このプロジェクトを実施し目標を達成するためには、多くの皆さんの力を合わせる必要があります。私たちは、証言者としてはこれまでにピースボートに乗船された被爆者の方々と、また、企画や通訳としてはピースボートのスタッフやボランティアを想定しています。各国での受け入れは、ピースボートが過去数十年にわたり各国で築いてきた幅広いパートナーや、核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）その他の国際NGOネットワークを通じて行う予定です。

それ以外にも、

- (1) 証言者になってくださる被爆者の方、
- (2) 通訳や言語面でお手伝いして下さる方、
- (3) 諸外国で被爆証言会の受け入れ先を紹介していただける方、
- (4) その他の形でこのプロジェクトを支えてくださる方（財政的なご支援も歓迎です。以下の欄をご覧ください）がいらっしゃいましたら、どうぞピースボート事務局までご連絡ください。



### 支援金をお願いしています

このプロジェクトを成功させていくためには、企画、折衝、実施、通信などに多大な費用が必要です。皆さまからの支援金をお願いします。

#### ◆ 郵便振替口座 00180-3-177458

加入者名 ピースボート  
(通信欄に「ヒバクシャ」とお書きください)

#### ◆ ゆうちょ銀行 〇一九 (ゼロイチキュー) 店 当座 0177458

口座名義 ピースボート  
(振込依頼人名の前に「ヒバクシャ」と入力してください)

#### ◆ クレジットカード

クレジットカードでの支援金は米ドル単位になっておりますのでご注意ください。  
コメント欄に「ヒバクシャ」とご記入ください。

<https://peaceboat.org/english/donation?lang=jp>

ピースボート事務局（「おりづるプロジェクト担当」宛）

Email : [pbglobal@peaceboat.gr.jp](mailto:pbglobal@peaceboat.gr.jp)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-13-1-B1 TEL: 03-3363-7561

ウェブサイト : <http://www.peaceboat.org/projects/hibakusha/>

ブログ : <http://hibakushaglobal.net/>

2021年2月